

教育システム情報学会

Japanese Society for Information and Systems in Education

ニューズ・レター No.160

JSiSE

発行日 2009年5月31日
発行所 教育システム情報学会
発行者 岡本 敏雄

〒533-0005
大阪市東淀川区瑞光3丁目3-25-101号
TEL06-6324-7767 FAX06-6324-7767
http://www.jsise.org/
E-mail : secretariat@jsise.org

JSiSE2009 年度 第 2 回研究会 ご案内

担当：研究会委員会（小松川浩，野崎浩成，不破泰，布施泉）

2009 年度第 2 回研究会は、「e-Learningの実践と学習支援システム／一般」というテーマで北海道大学にて実施いたします。Webテクノロジーを活用した学習支援の実践，学習支援の環境や技術，学習コンテンツの開発・評価など，広い意味での e-Learningの研究とともに，学習支援システムに関する研究を幅広く募集いたします。皆様のご応募・ご参加をお待ちしております。

テーマ：e-Learning の実践と学習支援システム／一般

開催日：2009 年 7 月 4 日（土）

会 場：北海道大学情報教育館 3F スタジオ型多目的中会議室
〒060-0817 北海道札幌市北区北 17 条西 8 丁目

<http://www.hokudai.ac.jp/bureau/info-j/johokan-map.htm>

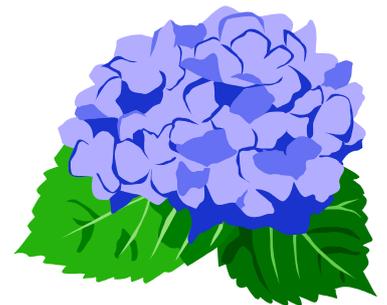
【問い合わせ先】

小松川浩（千歳科学技術大学）
E-mail : hiroshi@photon.chitose.ac.jp

も く じ

2009 年度第 2 回研究会のご案内……………1-3
2009 年度第 3 回研究会講演募集……………4 - 5
第 34 回全国大会のご案内……………6 - 8
国際会議のご案内……………9 - 10

2008 年度第 6 回研究会報告……………10 - 12
新入会員のご紹介……………13 - 14
事務局よりお知らせ……………14 - 15
論文賞候補の推薦について……………16



～プログラム～

9:00～9:10 オープニングリマーク

9:10～10:50 セッション1 (座長 千歳科学技術大学 小松川浩)

1. 美を題材にしたデジタルアート作品の制作と WBT 教育
高田伸彦(金沢学院大学)
2. 北限の海女仮想体験学習システムにおける学習システム試作
細川靖(八戸工業高等専門学校, 岩手県立大学), 古田圭介(八戸工業高等専門学校),
櫻庭義彦(八戸工業高等専門学校, 現 任天堂), 阿部 芳彦(岩手県立大学)
3. FLASH コンテンツを用いた分散 LMS 型 eラーニングシステムの試作
古田圭介(八戸工業高等専門学校), 細川靖(八戸工業高等専門学校, 岩手県立大学),
阿部芳彦(岩手県立大学)
4. 読み書きが苦手な児童の漢字学習支援 デジタルペンを使用した漢字誤り分析
近藤衣里子, 野崎浩成, 江島徹郎, 梅田恭子(愛知教育大学)

10:50～11:00 休憩

11:00～12:15 セッション2 (座長 信州大学 不破泰)

5. 共通知識に基づく授業ポータルと eラーニングのサービス連携
長谷川理, 小澤祐也, 立野仁, 山川広人, 小松川浩(千歳科学技術大学)
6. 学習者適応型 eLearning システム POLITE の開発と運用
谷川健, 山北隆典, 藤井敏史, 富士隆(北海道情報大学)
7. 教育学習支援システム E L M S を用いた情報教育の実践
布施泉, 岡部成玄(北海道大学)

12:15～13:30 昼食

13:30～15:35 セッション3 (座長 北海道大学 布施泉)

8. ブレンド型大学授業の学生による授業評価の分析
向後千春(早稲田大学), 富永敦子(早稲田大学大学院)
9. 社会人遠隔学習者に対する包括的サポートの実践とサポート支援システムの開発
不破泰, 今井美香(信州大学大学院), 山下純矢(ソニー株式会社),
國宗永佳, 新村正明(信州大学大学院)
10. 多様な参加者の緩やかな協力関係に基づく協調 eラーニング環境の実現について
何嵩昊(北海道大学), 齋藤健司(北海道情報大学),
久保宝(Neogeo Works 札幌), 前田隆(北海道情報大学)
11. 双方向コミュニケーションを可能にする遠隔教育システム
- 文科省 SSH における実証と当社独自の検証記録報告 -
増田義一, 佐々木春光(株式会社ユープロダクション),
亀田冬樹(株式会社ソフトウエアキッチン)
12. 弱い協調学習を実現するための推論機能を用いた教育システムの構築
齋藤健司, 前田隆(北海道情報大学), 何嵩昊(北海道大学)

15:35～15:50 休憩

15:50~17:55 セッション4 (座長 愛知教育大学 野崎浩成)

13. 専門課程公共職業訓練生の職業と学習に関する意識調査とその分析
風間吉之, 阪口哲男, 杉本重雄 (筑波大大学院)
14. 社会人学生を対象とした SNS の書込みによるコミュニケーションの定量分析
李凱 (豊橋技術科学大学), 入部百合絵 (豊橋技術科学大)
15. 平均律と複利法の七掛けの法則について
高木和久 (高知高専), 村山恭平 (尚美学園)
16. サラウンディングキャンパスの構築
清水雅也, 山崎雄大, 福田将行, 妻鳥貴彦 (高知工大)
17. 聴覚障害者向けの携帯電話を使用したルビ付きリアルタイム文字提示による講義支援システム
小林正幸, 三好茂樹, 石原保志 (筑波技術大学)

研究報告のお求めは

研究報告のバックナンバーを購入ご希望の方は,
株式会社毎日学術フォーラムまでお申し込みください。
1部1,300円(送料共)です。残部切れの際はご容赦ください。

株式会社 毎日学術フォーラム
〒100-0003 東京都千代田区一ツ橋1-1-1 パレスサイドビル2階
TEL : 03-6267-4550 FAX : 03-6267-4555
Mail : maf-sales@mycom.co.jp URL : <http://maf.mycom.co.jp>

なお、JSiSE 会員の方で「研究報告」の年間購読をご希望の方は事務局までご連絡ください。この際に、ぜひ年間購読されますようおすすめいたします。

年間購読料 4,000円 年6回発行 (送料込)



担当：研究会委員会（小西達裕、伊東幸宏、米澤宣義，林敏浩）

「先進的なアルゴリズム／プログラミング学習・教育支援システム」をテーマに、2009年度第3回目の研究会を静岡大学浜松キャンパスにて開催いたします。

アルゴリズム／プログラミング教育は、かつては技術者に対する専門教育として行われていましたが、情報教育の裾野の広がりによって大学における教養教育や中高生向け情報教育に至るまでの広い範囲で行われるようになりました。また専門教育においても、社会が技術者に求める技術の変化や、新しいプログラミング環境の影響を受け、様々な先進的試みがなされています。

当研究会ではこのような状況を踏まえ、アルゴリズム／プログラミング学習・教育に関するシステム構築技術（既存技術の新しい活用を含む）・授業デザイン・教育実践などに関する研究を幅広く募集いたします。また一般発表も併せて募集いたしますので、奮ってご応募・ご参加ください。

=====
テーマ：先進的なアルゴリズム／プログラミング学習・教育支援システム／一般
=====

開催日：2009年9月28日（月）

会場：静岡大学情報学部（浜松キャンパス）

〒432-8011 静岡県浜松市城北 3-5-1

交通案内

<http://www.shizuoka.ac.jp/ippan/hamamatsu.html>

キャンパス内地図

http://www.shizuoka.ac.jp/ippan/images/hamamatsu/hamamatsu_big.gif

（北側 情報学部棟）

【発表申込み】 発表申込み締切：2009年8月6日（木）

以下の事項を電子メールにてお送りください。

サブジェクトは「JSiSE2009年度第3回研究会発表申込」としてください。

1. 発表タイトル
2. 発表者・所属（登壇者に）
3. 発表概要（100～150字程度）
4. 連絡先住所・氏名・電子メールアドレス
5. その他（使用機器など）
6. 申込先 静岡大学 小西達裕：e-mail. konishi@inf.shizuoka.ac.jp

お申し込み後、2日以内（休日を除く）に確認メールをお送りします。不着の場合、お手数ですが再度ご連絡ください。

【講演原稿の提出】 発表原稿提出締切：2009年8月27日（木）必着

1. 原稿は A4 用紙で、2 枚以上 8 枚以下の偶数枚をお願いします。
2. 原稿は、学会誌巻末に掲載している学会誌原稿執筆要項に準拠してください。
3. 原稿送付先

可能な限り電子メールで原稿を送付ください。

電子メールで送付される場合

e-mail. konishi@inf.shizuoka.ac.jp

(注) フォント埋め込みされた PDF 形式にて送信下さい。

郵便で送付される場合

〒432-8011 静岡県浜松市城北 3-5-1

静岡大学情報学部 小西 達裕

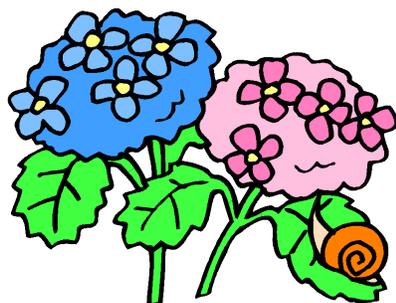
【問い合わせ先】

小西 達裕 (静岡大学)

e-mail : konishi@inf.shizuoka.ac.jp

2009 年度 JSiSE 研究会開催予定

開催日時	テーマ	会場	担当
第 1 回研究会 5 月 16 日(土)	教育・学習支援における SNS の利活用 / 一般	電気通信大学	平嶋, 柏原 小尻, 曾我
第 2 回研究会 7 月 4 日(土)	e - Learning の実践と学習支援システム	北海道大学	不破, 小松川 野崎, 布施
第 3 回研究会 9 月 28 日(月)	先進的なアルゴリズム / プログラミング学習・教育支援システム	静岡大学	米澤, 林 伊東, 小西
第 4 回研究会 11 月中の金曜日	e ラーニング環境のデザインと HRD / 一般	早稲田大学	仲林, 石打 松居, 北村
第 5 回研究会 (予定) 2010 年 1 月 23 日(土)	モバイル & ユビキタスラーニングと新しい ユーザ・エクスペリエンス / 一般	東北大学	佐々木, 永森 三石
第 6 回研究会 (予定) 2010 年 3 月 13 日(土)	生涯教育と情報教育	畿央大学	松永, 西野 西端



第 34 回 JSiSE 全国大会のご案内

メインテーマ：「知識社会を支える教育システム技術」

<http://www.is.nagoya-u.ac.jp/jsise09/>

開催日時：2009年8月19日(水)9:00 ~ 8月21日(金)18:00

会場：名古屋大学・IB 電子情報館など (〒464-8603 名古屋市千種区不老町)

主催：教育システム情報学会

後援：名古屋大学, 名古屋大学大学院情報科学研究科, 総務省, 経済産業省, 文部科学省, 愛知県教育委員会, 岐阜県教育委員会, 三重県教育委員会, 名古屋市教育委員会, 豊橋市教育委員会, 岐阜市教育委員会

協賛：電子情報通信学会, 教育工学振興会, ヒューマンインタフェース学会, e-learning world2009 実行委員会, 日本教育工学会, 情報処理学会, 日本イーラーニングコンソーシアム, 日本バーチャルリアリティ学会, コンピュータ教育開発センター, 人工知能学会, 日本情報科教育学会

大会日程(予定)

8月19日(水)	
9:00-12:00	ワークショップ
13:00-15:50	基調講演・企業セッション
16:00-18:00	一般セッション
18:00-20:30	博物館見学・ウエルカムパーティ
8月20日(木)	
9:00-12:00	一般・企画セッション
12:10-15:10	理事会・総会・特別講演
15:20-18:20	一般・企画セッション
19:00-21:00	懇親会(名古屋市内:ルブラ王山)
8月21日(金)	
9:00-12:00	一般セッション
13:10-14:10	招待講演
14:20-17:00	パネル討論・クロージングセッション

企業展示・書籍展示

大会参加申込

事前参加申込締切：7月31日(金)
大会 Web からお申込みいただけます。

大会参加費

事前申込	当日申込
一般会員：6,000 円 ^{*1} 学生会員：3,000 円 ^{*1*2} 会員外（学生以外）：9,000 円 会員外（学生）：5,000 円 ^{*2} 論文掲載費：1,000 円(論文一編につき)	一般会員：7,000 円 ^{*1} 学生会員：4,000 円 ^{*1*2} 会員外（学生以外）：10,000 円 会員外（学生）：6,000 円 ^{*2}
^{*1} ：大会当日またはそれ以前に入会手続を行われる場合は会員料金でお申し込み頂きます。 ^{*2} ：論文集はついていません。学生証の掲示が必要です。	
[懇親会費] 一般：6,000 円 学生：3,000 円	[懇親会費] 一般：7,000 円 学生：3,000 円

プログラム詳細

基調講演（19日(水)13時15分～13時45分）

岡本敏雄(教育システム情報学会長, 電気通信大学大学院情報システム学研究所・教授)
 「次世代 e-Learning のコンセプトと e-Pedagogy」

特別講演（20日(木)14時10分～15時10分）

坂口昭一郎(文部科学省高等教育局専門教育課・企画官)
 「高等教育行政の現状等について」

招待講演（21日(金)13時10分～14時10分）

大峯巖(京都大学福井謙一記念研究センター・特別教授, 名古屋大学名誉教授,
 前名古屋大学理事・副総長, 前名古屋大学理学研究所・教授)
 「水、水、水、その特異な性質；水のミクロの世界」

パネル討論（21日(金)14時20分～16時20分）

「実践的課題に基づく技術者教育」
 共催：名古屋大学 大学院情報科学研究科
 「OJL による最先端技術適応能力を持つ IT 人材育成拠点の形成」
 司 会：渡邊豊英（名古屋大学大学院情報科学研究科 教授）

プロジェクト参加型や企業における実課題を利用したものなど, 情報分野における実践的課題に基づく教育方法を紹介し, それぞれの立場から技術者教育のあり方について議論する。

ワークショップ（19日(水)9時00分～12時00分）

- STACK と Moodle で構築する数学オンラインテスト・評価システム
 中村泰之（名古屋大学）, 秋山實（株式会社 eラーニングサービス）,
 中原敬広（株式会社 eラーニングサービス）
- 教育・学習を支援する SNS 的アプローチの技術と評価
 柏原昭博（電気通信大学）, 長谷川忍（北陸先端科学技術大学院大学）
- パネル討論：スキルの分析・学習・教育と支援環境
 曾我真人（和歌山大学）
- オープンソースによる LMS/CMS の可能性 ～ sakai と moodle の活用事例を通して～
 吉根勝美（南山大学）, 長谷川信（岐阜聖徳学園大学）, 磯本征雄（岐阜聖徳学園大学）,
 上田真由美（京都大学）, 常盤祐司（法政大学）
- 教育・学習・訓練支援システムにおけるインタラクション
 およびインタフェース技術の役割
 松原行宏（広島市立大学大学院）

6. チュートリアル：編集担当委員が語る JSiSE 論文投稿入門
 - 論文執筆のコツから査読のポイントまで -
 JSiSE 学会誌編集委員会
 (委員長・渡辺成良 (電気通信大学), 副委員長・仲林清 (放送大学))

企画セッション (20日(木)9時00分~12時00分, 15時20分~18時20分)

1. スキルの分析・学習・教育と支援環境
2. 先進的なアルゴリズム/プログラミング学習・教育支援システム
3. 小・中・高・大一貫した情報教育体系構築の課題
4. eラーニング環境のデザインとHRD (Human Resource Development)
5. ユビキタスラーニングと新しいユーザ・エクスペリエンス
6. ICTを活用した学習支援システムと学習コンテンツ

大会事務局

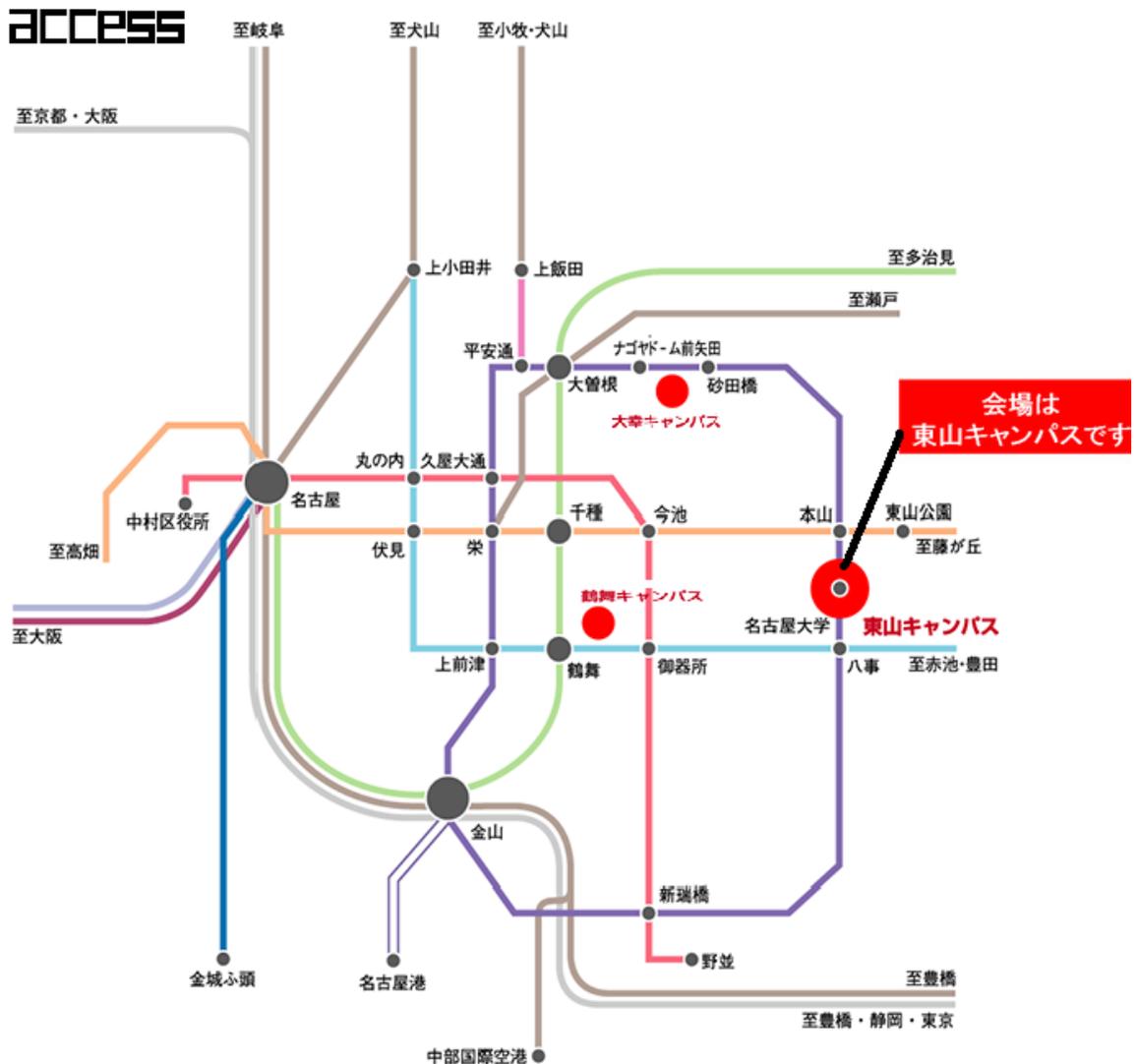
〒464-8603

名古屋市千種区不老町

名古屋大学大学院情報科学研究科社会システム情報学専攻 渡邊研究室気付

教育システム情報学会 第34回全国大会事務局

e-mail : jsise2009@watanabe.ss.is.nagoya-u.ac.jp



国際会議のご案内

国際会議のご案内は、教育システム情報学会の会員みなさんからの紹介や、インターネット上で流れている CFP 情報をもとに編集されています。会員みなさんに紹介したい国際会議などがありましたら、ご連絡ください。

また、実際に国際会議に参加されたレポートなどを送っていただければ今後の国際会議の案内作成の際に大変参考になりますので、そちらのほうもお待ちしております。

再掲情報：2 件

ICCE 2009: The 17th International Conference on Computers in Education

開催期間：November 30 to December 4, 2009

開催地：Hong Kong

URL: <http://www.icce2009.ied.edu.hk/>

論文投稿スケジュール：

May 4, 2009: Conference Papers

May 4, 2009: Workshop Proposals

June 30, 2009: Workshop Papers, Tutorial Proposals, Doctoral Student Consortium Papers, Panel Proposals, Interactive Sessions Proposals

July 31, 2009: Open Forum Proposals

TELearn 2009: Technology Enhanced Learning Conference 2009

開催期間：October 6-8, 2009

開催地：Taipei, Taiwan

論文投稿スケジュール：

Submission Deadline: June 20, 2009

Author Notification: August 1, 2009

Final Submission: September 1, 2009

新着情報：2 件

SITE 2010: Society for Information Technology
and Teacher Education International Conference

開催期間：March 29-April 2, 2010

開催地：San Diego, CA

URL: <http://site.ace.org/conf/>

論文投稿スケジュール：

Proposals Due: Oct. 21, 2009

Authors Notified: Dec. 2, 2009

Proceedings File Due: Feb. 10, 2010



CELDA 2009: Cognition and Exploratory Learning in Digital Age

開催期間 : November 20 - 22, 2009

開催地 : Rome, Italy

URL: <http://www.celda-conf.org/>

論文投稿スケジュール :

Submission Deadline: 24 July 2009

Notification to Authors: 4 September 2009

Final Camera-Ready Submission: 25 September 2009

教育システム情報学会

2008年度 第6回研究会 開催ご報告

担当 : 松永公廣 / 西野和典 / 西端律子

2009年3月14日(土) 長崎大学・大学教育機能開発センターにて、大学の情報教育/一般をテーマに2008年度第6回研究会を開催しました。この研究会は、2008年度論文特集研究会(テーマ:eラーニング環境のデザインと実践運用)と共催で開かれました。

研究会当日は、年度末の忙しい時期にも関わらず、全国から103名の参加者(特集研究会の参加者を含む)があり、朝から夕方まで、3会場に分かれて8セッション・31発表が行われました。大学での情報リテラシー教育、プログラミング教育、高大接続での情報教育や情報リメディアル教育、学習/教育支援システムから授業設計・FDに至るまで、情報教育および教育システムについての研究が発表され、発表者と参加者で活発に議論がなされました。

特集研究会との合同開催ということで通常の研究会に比べて規模が大きく、会場の手配、準備、受付等に時間と人手がかかったと思われます。長崎大学で準備を担当された方々に心より感謝いたします。また、本研究会で発表された方々、議論に参加された方々に謝意を表します。

開催日 : 2009年3月14日(土)

会場 : 長崎大学 大学教育機能開発センター

1. 学習支援機能付きExcel練習問題を利用した授業の実践
藤井美知子(長崎大学), 中島信恵(宇部フロンティア大学短期大学部),
二木映子(宇部工業高等専門学校), 佐野繭美, 松永公廣(摂南大学)
2. ネットショップ制作演習のデザインと実践
佐野繭美(摂南大学), 柳ケンキ(園田学園女子大学), 松永公廣(摂南大学)
3. 高等教育での新たな情報教育
知念正剛(福岡医療短期大学), 金崎信夫(福岡歯科大学)
4. 電子メディアを併用したピアノ弾き歌い教育の実践と課題
中平勝子(長岡技術科学大学), 赤羽美希(深見友紀子ミュージックラボ),
深見友紀子(京都女子大学)

5. 情報教育と専門教育との連動化について
金山茂雄, 小林政尚(拓殖大学)
6. 体験を重視したマイコン組み込みシステム教育の実践
片山滋友, 矢満田克樹, 小川孝治, 木下孝二(日本工業大学)
7. 情報工学科学生に対するアルゴリズム的思考法教育手法の提案と実践
不破 泰, 國宗永佳, 香山瑞恵, 新村正明, 宮尾秀俊(信州大学)
8. 情報教育のための双方向型高大連携 - 連携ネットワーク構築 -
皆川雅章, 石川千温, 小池秀勝, 渡邊愼哉, 中村永友(札幌学院大学)
9. 情報リテラシー応用としてのインターネットTV放送
柏木将宏, 大矢野潤(千葉商科大学)
10. プログラミング教育支援システムを用いたプログラミング入門教育の実践
新開純子(富山商船高専), 宮地 功(岡山理科大学)
11. LEGOロボットとゲーム課題を題材とする問題解決型のプログラミング演習
- プログラミング初心者への導入体験としての授業実践 -
加藤 聡, 富永 浩之(香川大学)
12. 高精細映像を用いた同期式遠隔講義の高度化
~ 映像の撮影範囲変化による受講者の印象について ~
國宗永佳(信州大学), 不破 泰(信州大学大学院), 香山瑞恵(信州大学),
宮坂浩一(セイコーエプソン株式会社), 三代沢正(セイコーエプソン株式会社)
13. 2つの文書要約手法から得られる差分を用いたレポート推敲支援機構
熊谷 陽, 李曉 永, 松澤芳昭, 太田 剛, 酒井三四郎(静岡大学)
14. 教育指導支援システム「iPortfolioMaker」の開発
古賀掲維, 井ノ上憲司, 坂井一也, 新田高士, 飛永三奈, 直野公美
藤井美知子, 丹羽量久(長崎大学)
15. ベンチャー企業内教育支援におけるクラウドコンピューティング活用の提案
松本 哲(京都大学)
16. Webを利用した情報技術を向上させるタイプ練習ソフトの開発
二木映子, 恋河内敦(宇部工業高等専門学校), 中島信恵(宇部フロンティア大学短期大学部),
藤井美知子(長崎大学)
17. ロールプレイングによる言葉かけ学習システムの開発
日隈健太, 山口真之介, 大西淑雅, 西野和典(九州工業大学)
18. MPIを対象とした並列処理プログラミング学習環境の検討
渡辺健太, 山口真之介, 大西淑雅, 西野和典(九州工業大学)
19. ユビキタスな史跡学習システムの開発
藤井諭, 景山久義, 永塚 学, 島 孝浩(松江工業高等専門学校)
20. プログラミング課題のレポート提出を支援するオンラインストレージWebBinderの開発
上田和志, 富永浩之(香川大学工学部)
21. WikiとMoodleの連携による学習支援システムの構築
河野 稔(兵庫大学)
22. 高等学校教科「情報」のWebリメディアル学習システム
山口偉史, 山口真之介, 大西淑雅, 西野和典(九州工業大学)
23. D - P方式によるプレゼンテーション教育方法
村上和繁, 大隅敏明(大阪電気通信大学大学院), 正木幸子(大阪商業大学),
下倉雅行(大阪経済大学), 竹嶋徳明(大阪国際大学非常勤),
中村民明(tami情報教育研究所), 岡本久仁子(大阪国際大学非常勤),
荒木俊輔(龍谷大学附属平安高等学校), 岩崎重剛(やる気教育研究所),
石桁正士(大阪電気通信大学名誉教授), 松永公廣(摂南大学),
横山 宏(大阪電気通信大学)

24. 大学教育における科目デザインの外化(1) - シートベースによるデザイン手法 -
横山 宏(大阪電気通信大学), 大隅敏明, 村上和繁(大阪電気通信大学大学院)
宇治典貞(東洋学園), 田端矢一郎(常磐会学園大学), 岩崎重剛(やる気教育研究所)
石桁正士(大阪電気通信大学名誉教授), 松永公廣(摂南大学)
25. 大学教育における科目デザインの外化(2) - シラバスベースとシートベースを比較して -
大隅敏明, 村上和繁(大阪電気通信大学大学院), 宇治典貞(東洋学園),
田端矢一郎(常磐会学園大学), 岩崎重剛(遣る気教育研究所), 石桁正士(大阪電気通信大学名
誉教授), 松永公廣(摂南大学), 横山 宏(大阪電気通信大学)
26. モンタージュ効果をねらった映像作品における視聴者の時系列的感性変化の調査
- SD法とERICAシステムを用いた手法の比較 -
浅羽修丈(北九州市立大学 基盤教育センター), 斐品 正照(東京国際大学)
27. 協調学習支援システムを用いたグループ学習における理解度変化の分析
二宮利江, 岡本敏雄(電気通信大学大学院)
28. 統計的パターン認識の可視化を用いた個別化教育のための評価法
小柏香穂理, 浜本義彦, 米田晴彦, 室川和也(山口大学大学院医学系研究科)
29. 授業開始前における情報教育に関するアンケートとソフトの実利用技能の関係
藤井美知子, 丹羽量久, 直野公美, 井ノ上憲司, 古賀掲維
(長崎大学大学教育機能開発センター)
30. 教養科目「情報」における学生の情報リテラシー獲得履歴について
丹羽量久, 藤井美知子, 直野公美, 井ノ上憲司, 古賀掲維
(長崎大学大学教育機能開発センター)
31. テキストマイニングを活用した授業理解度判定のためのアンケートの検討
直野公美, 藤井美知子, 丹羽量久, 井ノ上憲司, 古賀掲維
(長崎大学大学教育機能開発センター)



新入会員の紹介

新入会員 (敬称略)

2009.5.31 現在

会員番号	氏名	所属機関	推薦者	会員種別
JSiSE-A0902866	湯浅且敏	国立大学法人		正会員
JSiSE-A0902867	大森 晃	東京理科大学		正会員
JSiSE-A0902870	花房元顕	中部学院大学		正会員
JSiSE-A0902873	秋山 豊	八洲学園大学		準会員
JSiSE-A0902874	渡辺雄貴	東京工業大学		準会員
JSiSE-A0902875	松本直子	聖路加看護大学		準会員
JSiSE-A0902876	佐藤慎一	日本福祉大学		正会員
JSiSE-A0902877	為川雄二	東北大学		正会員
JSiSE-A0902878	富永敦子	早稲田大学大学院		準会員
JSiSE-A0902879	細川 靖	八戸工業高等専門学校		正会員
JSiSE-A0902880	佐藤貴之	北九州市立大学		正会員
JSiSE-A0902881	笠井詠子	熊本大学大学院	鈴木克明	準会員
JSiSE-A0902882	高橋暁子	熊本大学大学院		準会員
JSiSE-A0902883	田中早苗	(学)渡辺学園 東京家政大学	岡本敏雄	正会員
JSiSE-A0902884	山田雅之	日本福祉大学		正会員
JSiSE-A0902885	飯沢篤志	リコーソフトウェア株式会社		正会員
JSiSE-A0902886	井ノ上賢司	長崎大学	藤井美知子	正会員
JSiSE-A0902887	丹羽量久	長崎大学	藤井美知子	正会員
JSiSE-A0902888	古賀掲維	長崎大学	藤井美知子	正会員
JSiSE-A0902889	清水義彦	富山商船高等専門学校	宮地 功	正会員
JSiSE-A0902890	中村泰之	名古屋大学		正会員
JSiSE-A0902891	大川成夫	神奈川県立横須賀高等学校		準会員
JSiSE-A0902894	齊藤光治	東洋大学	平田謙次	準会員
JSiSE-A0902895	山本美紀	電気通信大学	岡本敏雄	準会員
JSiSE-A0902896	橋本富子	電気通信大学大学院	岡本敏雄	準会員
JSiSE-A0902897	石川奈保子	早稲田大学	向後千春	準会員
JSiSE-A0902898	稲熊孝直	園田学園女子大学		正会員
JSiSE-A0902899	八木昌平	日本獣医生命科学大学		正会員
JSiSE-A0902900	上田真由美	京都大学	小尻智子	正会員
JSiSE-A0902901	柏木治美	神戸大学		正会員
JSiSE-A0902902	大島直樹	山口大学大学院		正会員
JSiSE-A0902903	山本健司	電気通信大学大学院		正会員
JSiSE-A0902904	伊豆原久美子		向後千春	正会員
JSiSE-A0902905	齋藤長行	青山学院大学総合研究所		準会員
JSiSE-A0902906	多川孝央	九州大学		正会員
JSiSE-A0902907	木村 勤	茨城大学大学院	本田敏明	準会員
JSiSE-A0902908	長谷川紀幸	放送大学		準会員
JSiSE-A0902909	青木久美子	放送大学	仲林 清	正会員



新入会 企業・団体会員 (敬称略)

2009.5.31 現在

会員番号	所属機関	代表者氏名	担当者氏名	推薦者
JSiSE-IA090101	メディアサイト株式会社	村上修一	小篠洋一	
登録会員	JSiSE-A0902868 小篠洋一			
	JSiSE-A0902869 木村圭佑			
JSiSE-IA090102	株式会社 ユープロダクション	鈴木紀夫	佐々木春光	
登録会員	JSiSE-A0902871 佐々木春光			
	JSiSE-A0902872 増田義一			
JSiSE-IA090103	株式会社 ワークアカデミー	大石博雄	原田ゆかり	工藤英男
登録会員	JSiSE-A0902892 吉川 聡			
	JSiSE-A0902893 原田ゆかり			

事務局より

会員の皆様

2008 年度以前の年会費をご納付いただけていない学会員様は、早急にご入金頂きますようお願い致します。未納が続きますと、ご入金を確認できるまで、学会発送物をお止めさせて頂く場合がございます。詳しくは、事務局までメールにてお問い合わせ下さい。

[E-mail:secretariat@jsise.org](mailto:secretariat@jsise.org)

正会員：7,000 円 準会員：4,000 円

企業・団体会員：50,000 円

研究報告年間購読：4,000 円

入会金：1,000 円 (入会時のみ)

振込先

銀行名：ゆうちょ銀行 支店名：019 店 当座預金：0709632 00180-6-709632 口座名義：教育システム情報学会	銀行名：池田銀行 支店名：上新庄支店 (222) 普通預金：13440 口座名義：教育システム情報学会 家本修
--	--

所属先・郵送物送付先のご変更等、ご登録いただいております内容に変更がございましたら、事務局まで、ご連絡くださいますようお願い致します。

ご連絡が無い場合、学会発送物がお届けできない場合がございます。

2009年度 新入会員募集

教育システム情報学会には、現在 約1600名以上の皆様が会員として参加されておられます。

定期的開催される研究会・セミナーなどに、研究成果を発表できることや、そのほか、定期刊行物の論文誌やニュースレター、研究報告書などがお手許に届きます。

教育分野における情報通信技術の利用に関する学術研究に興味のあるお知り合いの方がおられましたら、是非ご紹介をいただきますようお願い申し上げます。

お申込み方法

入会をご希望の方は、入会申込書は学会WEBページに掲載しておりますので(PDFファイル)ダウンロードしていただき、必要事項をご記入の上、学会事務局にご郵送または、FAXにてお送りいただきますようお願いいたします。

早速入会の手続きをいたしますので、後日、事務局から入会金や年会費のお支払い方法などの詳しい資料を送付します。

学会事務局宛

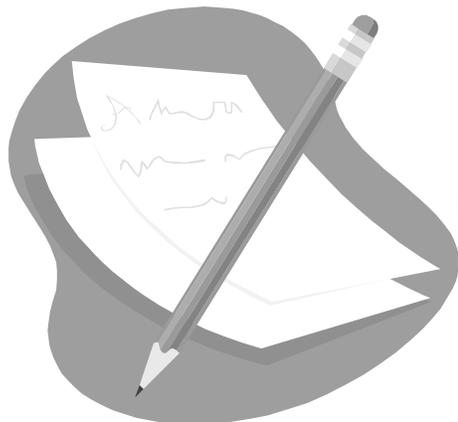
〒533-000

大阪市東淀川区瑞光3丁目3-25 パティオ白川101

教育システム情報学会事務局 宛

TEL 06-6324-7767 FAX 06-6324-7767

E-mail : secretariat@jsise.org



～ 年会費のご案内 ～

正会員：7,000円 準会員：4,000円

企業・団体会員：50,000円

研究報告年間購読：4,000円

入会金：1,000円(初年度のみ)

なお、年度途中入会の場合も、さかのぼって刊行物を、お送りしますので、その年度の費用をいただいております

平成21年度学会論文賞候補の推薦について（依頼）

今年度の論文賞候補の推薦をお願いいたします。今回対象となる推薦候補論文は、Vol.24 No.1 (2007年) から、Vol.25 No.4 (2008年) に掲載された2年間の論文【実践論文（実践速報を含む）】です。

なお、論文賞決定の手順ですが、まず、皆様からいただきましたご推薦に基づき、論文賞選定委員会において論文賞候補を選定させていただきます。この候補に対して、論文賞選定委員会において評価所見を作成し、無記名投票により論文賞推薦対象を選定いたします。表彰は今年度の総会の席で行う予定にしております。

■推薦方法

Vol.24 No.1(2007年)から、Vol.25 No.4(2008年)に掲載された「実践論文（実践速報を含む）」の中から推薦したいと思うものを一編選び、次の様式に従ってメールでご投票ください。

- 1) 巻 (Vol .)、号 (No .)
- 2) 論文名
- 3) 推薦理由
- 4) 推薦者名

■推薦締切

平成21年6月15日（月）

■メールアドレス

「jsiseronbun@osaka-ue.ac.jp」（JSiSE論文投票アドレス）へご投票ください。

